

風水害編

天王寺区の災害想定



天王寺区では、河川氾濫、内水氾濫、高潮による被害が想定されています。

河川氾濫

河川水位が堤防より高くなったときや、堤防が壊れたときに河川の水が市街地に流れ込むことによって起こる氾濫です。天王寺区では、大和川や寝屋川流域の河川が氾濫した場合、区内の一部地域が浸水すると予想されています。



風水害編

内水氾濫

内水氾濫とは、市街地に降った雨が側溝や下水道、排水路で流しきれなくなり、建物や土地・道路が雨水につかってしまうことです。天王寺区では、寝屋川流域の河川が氾濫した場合やゲリラ豪雨などにより、区内の一部地域が内水氾濫により浸水すると予想されています。



高潮による災害

高潮は、台風や発達した低気圧が海岸部を通過する際に海面が高まり、その水が市街地に流れ込むことによって起こる災害です。天王寺区では、室戸台風級の巨大台風を想定した場合、区内西側の一部地域が浸水すると予想されています。



津波浸水

海底下で発生した地震の断層運動により海底が隆起又は沈降します。これに伴って海面が変動し、大きな波となって四方八方に伝播するものが津波です。天王寺区では、津波による浸水は想定されていませんが、発生時には臨海部の区民が天王寺区へ避難すると予想されます。



河川の水位情報などは国土交通省「川の防災情報」、大阪府河川室「河川防災情報」で確認することができます。

国土交通省
「川の防災情報」

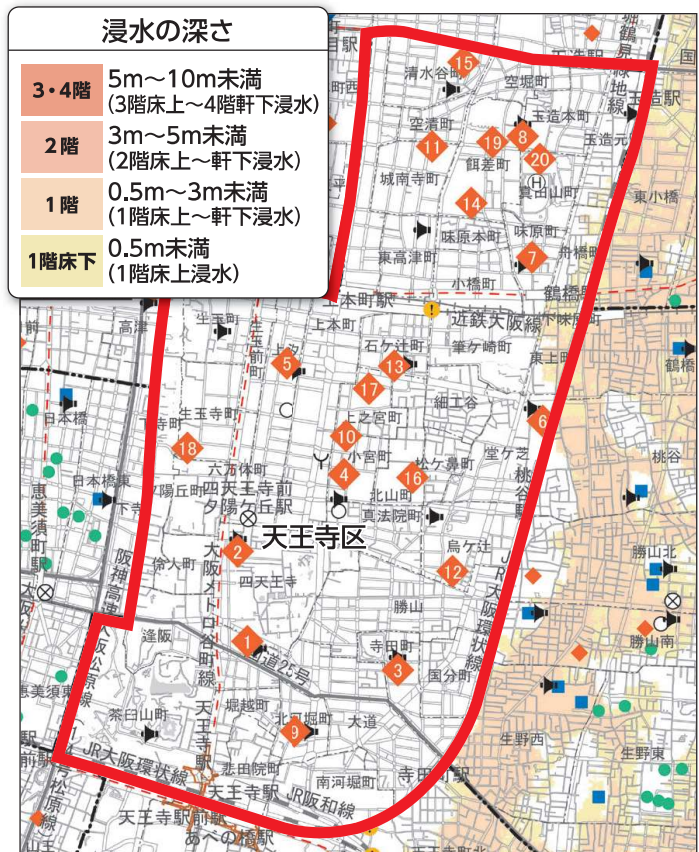
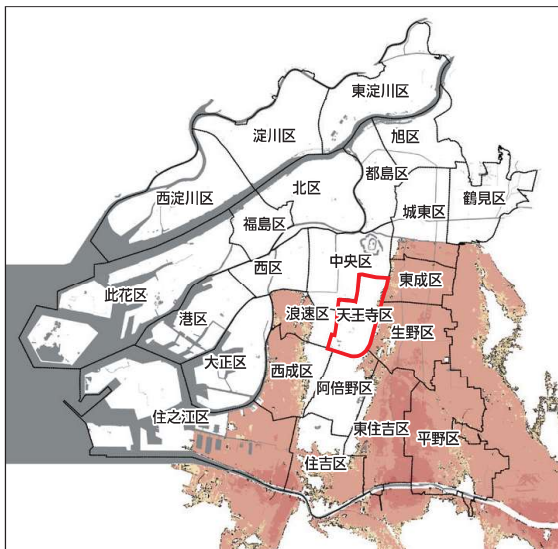


大阪府河川室
「河川防災情報」



河川氾濫 大和川が氾濫したとき

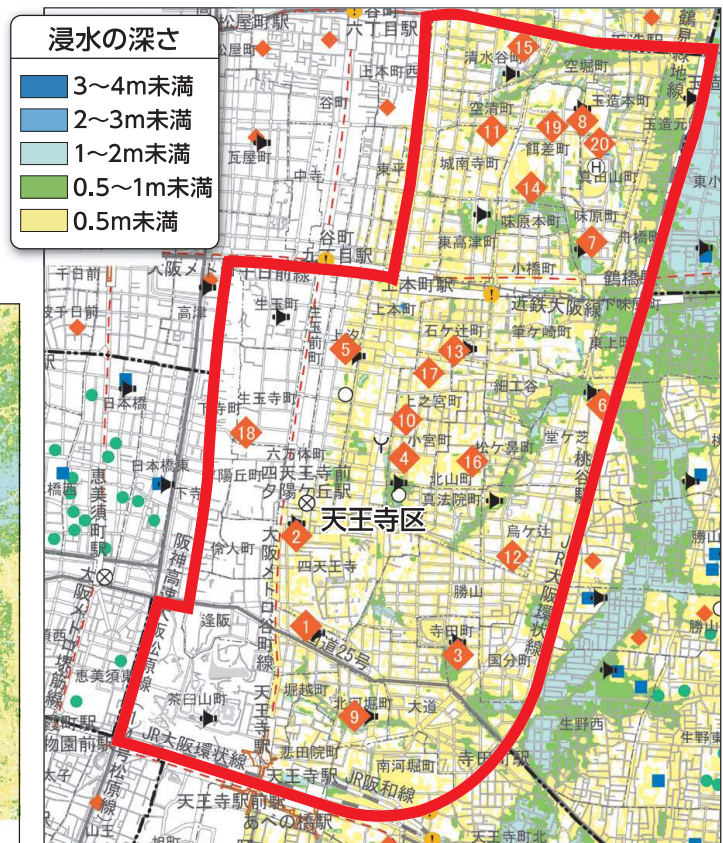
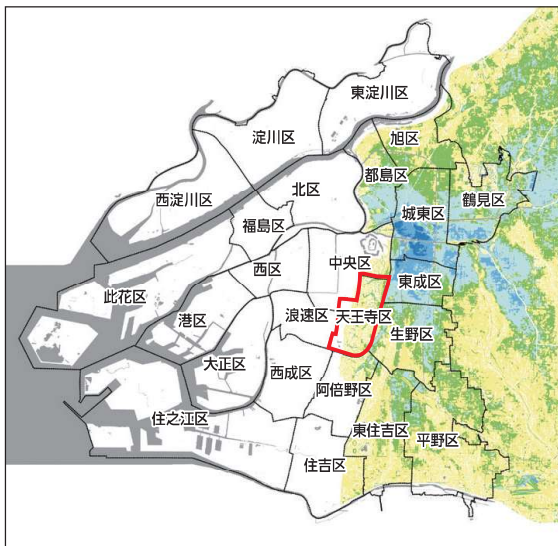
12時間総雨量316mmを想定
 (想定最大規模降雨発生確率)
 1/1,000年程度



河川氾濫・内水氾濫

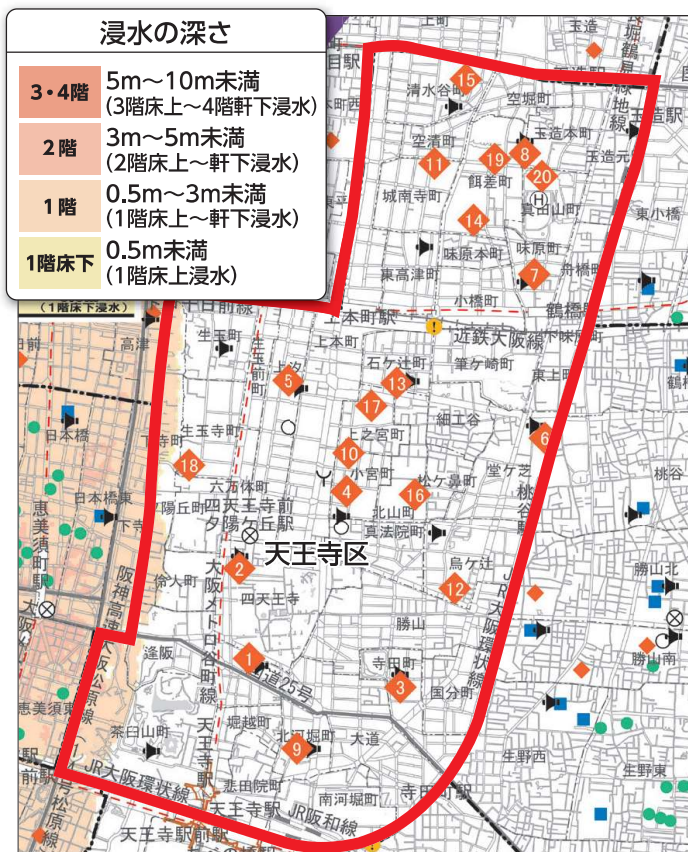
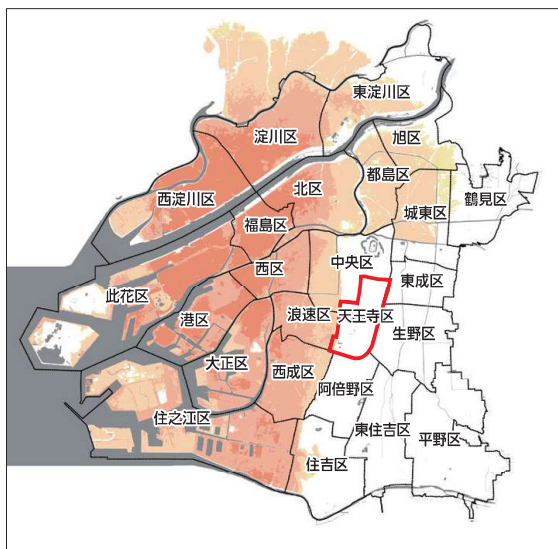
寝屋川流域の河川が氾濫したとき
 (寝屋川・第二寝屋川・平野川・平野川分水路・古川)

24時間総雨量683mmを想定
 (想定最大規模降雨発生確率)
 1/1,000年以上



高潮 台風により高潮が発生したとき

中心気圧910hPa（室戸台風級）、
最大旋衡風速半径75km（伊勢湾
台風級）、移動速度73km/h、
経路は室戸台風を想定



内水氾濫 内水氾濫が起こったとき

24時間総雨量549mmを想定
(想定最大規模降雨発生確率)
1/1,000年程度

